

VG230i ファームウェア更新手順書

新しいファームウェアのファイルを保守用パソコンに用意し、パソコンからの操作でファームウェアの更新を行います。(接続およびログイン方法は、工事保守マニュアルもしくは取扱説明書を参照)

■ ファームウェア更新手順

1. Web ブラウザを起動し、「http://192.168.2.1/」と入力し、「Web 設定」ページを開く。
WAN/LAN 接続設定画面の[LAN 側 IP アドレス]で設定した IP アドレスを指定します。
※IP アドレスは、工場出荷時に「192.168.2.1」になっています。
2. ユーザー名に「user」を、パスワードに「user」を入力して[OK]をクリック。
※工場出荷時のエンドユーザーアカウントのパスワードは上記のようになっています。
3. メインメニュー内の「保守」から「ローカルバージョンアップ」をクリックする。

4. ファームウェアを下記の手順でアップロードします。



- 1.) [参照]をクリックし、パソコン上のファームウェアファイルを指定します。
- 2.) [送信]をクリックします。
- 3.) [ファームウェアの更新を行いますか?]と表示されたら[OK]をクリックします。
- 4.) [ファームウェアの更新が完了しました。※更新を有効にするには、再起動を行ってください。]と表示されたら、サブメニューの[再起動]をクリックする。
- 5.) 「現在の通信は全て切断されます。再起動を行います。よろしいですか?」と表示されたら[OK]とクリックする。
- 6.) 「現在の通信が全て切断されます。再起動しますか?」と表示されたら[OK]をクリックする。
- 7.) 本商品が再起動します。

※ お願い

- ファームウェアの更新中および再起動が完了するまでの間は、本商品の電源は切らないでください。本商品の故障の原因となります。
- ファームウェアファイルのファイル名は変更しないでください。
- バージョンアップする前に現状の設定値を保存しておくことをお勧めします。
- 本商品のファームウェア更新中も、ひかり電話はご利用になれます。
- 通信中に再起動を行うと、通話が切断されます。再起動が完了するまで数分かかります。再起動が完了するまで、ひかり電話はご利用いただけません。

以上